

第27回 鳥取県図書館大会

【事例発表】

◆「電子図書館で図書館をもっと身近に、便利に！」

令和4年8月1日

鳥取市立中央図書館 長本次郎

1 鳥取市立図書館の概要

○1982年(昭和57)開館・・・開館40周年

○3館6室・・・3館(中央・用瀬・気高)

6室(国府・福部・河原・佐治・鹿野・青谷)

○蔵書冊数・・・691,905冊

○貸出者数・・・174,276人

○貸出冊数・・・762,936冊

(※数字は令和4年3月31日現在)

搬送 サービス拠点 181カ所 連携 65カ所 計246カ所

サービス拠点数 10カ所 搬送車巡回	
	
① 中央図書館	*
② 用瀬図書館	4回 / 週
③ 気高図書館	4回 / 週
④ 国府町図書室	3回 / 週
⑤ 福部町図書室	3回 / 週
⑥ 河原町図書室	3回 / 週
⑦ 佐治町図書室	3回 / 週
⑧ 鹿野町図書室	3回 / 週
⑨ 青谷町図書室	3回 / 週
⑩ 市立病院窓口	2回 / 週

移動図書館車171カ所 (無線オンライン端末機搭載)	
	2週間に1回巡回
移動図書館車 「なかよし号」	33
移動図書館車 「こだま号」	28
移動図書館車 「ふれあい号」	39
移動図書館車 「やまなみ号」	36
移動図書館車 「つばさ号」	35

その他連携機関 65カ所 (搬送車巡回ポイント)	
	
小中学校 義務教育学校 総合教育センター	59カ所 1回/週
鳥取大学	2回/週
鳥取環境大学	2回/週
県立図書館	3回/週
コンビニ受取 (湖山西・河原 ・気高)	1~2回 /週

2 図書館振興計画（令和3年度～令和7年度）

（1）鳥取市のめざす図書館像

（理念）「市民一人ひとりの成長と地域の発展に貢献する図書館」

（標語）「出会いたい!伝えたい!つながり合う 鳥取市立図書館」

（2）めざす図書館像 3つの柱

①学びの場

地域の情報拠点として「知りたい・学びたい」「課題解決」を支援する図書館

◎インターネット等ICT（情報通信技術）環境の充実と情報提供

②交流と創造の場

地域文化の創造と発展を支え、市民が集い・にぎわい・つながり合う図書館

③読書を支える場

だれもが使いやすく、市民とともに歩む図書館

3-1 読書バリアフリー計画

○令和元年6月 読書バリアフリー法施行

○令和2年7月 国の基本計画が策定

○令和3年3月 県の基本計画が策定

◎令和3年度 国、県の基本計画を参考に着手

・8月 第1回図書館協議会の開催

・9月 こども発達支援センターからの聞き取り

・10月 視覚障がい者、鳥取県ライトハウス点字図書館、鳥取県視覚障がい者東部支援センターとの意見交換会の開催

・11月 第2回図書館協議会の開催

・12～1月 市政政策コメントの実施

・2月 第3回図書館協議会の開催

・3月 読書バリアフリー計画が策定（県内の市町村では最初）

3-2 読書バリアフリー計画（令和4年度～令和8年度）

（1）基本方針

視覚障がい者等の読書環境の整備を総合的かつ計画的に推進することにより、障がいの有無に関わらず、すべての市民が読書活動を通じて文字・活字文化の恩恵を受けることができる社会の実現をめざす。

（2）施策の方向性

方向性① 視覚障がい者等による図書館の利用に関する体制の整備等

・アクセシブルな書籍等の充実

方向性② インターネットを利用したサービスの提供体制の強化

方向性③ 端末機器及びこれに関する情報の入手の支援、情報通信技術の習得支援

方向性④ 図書館サービスの人材育成・体制整備

4 新型コロナウイルス感染症からの鳥取市復興・再生プラン

基本的な考え方	復興・再生の方向	
<p>●目的</p> <p>コロナ禍の収束後を見据えた、地域経済の立て直しと、コロナ禍を教訓とした新しい社会づくりを進め、全ての市域の均衡ある発展と、住んで良かった、住み続けたいまちとなるための取組を進めます。</p> <p>●プランの位置づけ</p> <p>総合計画等の各種計画と整合性を図りながら、コロナからの復興・再生のため当面重点的に取り組む施策の方向を示します。</p>	<p>●復興・再生の方針</p> <p>～ 地域経済の立て直しと 将来を見据えた取組 ～</p> <p>復興政策の中心に「ひと」を据え、「ひと」を中心に、コロナ後の持続可能な地域経済の再生と市勢の振興を図り、鳥取市を次の世代にしっかりと引き継ぎます。</p>	<p>●復興・再生に取り組む基本姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人々の行動変容や社会変化を的確に取り入れ、まちの力とします。 ◆若年層の希望をかなえ、暮らせるまちをつくります。 ◆少子化に歯止めをかけるとともに、持続可能で包摂的なまちをつくります。

「人」に着目した3つの方針に、6つの施策の方向に沿って、復興・再生を推進

【方針1】ひとを引き付け、ひとを呼び込むまちづくり	【方針2】稼ぐ力と魅力を高め、ひとが暮らし続けるまちづくり	【方針3】ひとり一人にやさしい、ひとを大切にするまちづくり
<p>●方向1 地方移住の希望を取り込む</p> <p>(視点)地方創生テレワークの推進(転職なき移住) やサテライトオフィス、ワーケーションの推進、子育て世代の移住の重点支援、関係人口の創出拡大 等</p> <p>(参考)商業とサービス業等の振興、ふるさと・田舎帰りの推進</p> <p>●方向2 観光・インバウンドの再生</p> <p>(視点)鳥取砂丘の再生、観光資源の磨き上げやコンテンツ造成、エコツーリズム・ジオツーリズム、多言語化、無料wifi、キャッシュレス決済、混雑対策 等</p> <p>(参考)滞在型観光の推進</p>	<p>●方向1 経済・雇用の好循環の加速・拡大</p> <p>(視点)再生可能エネルギーの開発と地産地消、新分野への事業展開、円滑な労働移動、若年層の就職ニーズに合った雇用創出、多様な主体の労働参画、労働生産性の向上、人材育成 農林水産業のスマート化や担い手確保、鳥獣対策、適正な森林管理と経営体、木材利用、漁業資源管理 等</p> <p>(参考)持続可能な経済成長の実現、工業の振興、商業とサービス業等の振興、農林水産業の成長産業化</p> <p>●方向2 まちの価値と魅力を高める</p> <p>(視点)防災減災、国土強靱化、駅周辺の賑わい創出、南北線対応、自動運転やMaaS、光ファイバや5G、コンパクトシティ、歴史や景観、日本遺産など歴史や文化資源の魅力向上・発信強化、小さな拠点 等</p> <p>(参考)地域防災力の向上、シティセールスの推進、文化芸術によるまちづくりの推進、文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成、生活基盤の充実、中心市街地の活性化、魅力ある中山間地域の振興、交通ネットワークの充実、地域情報化の推進、循環型社会の形成</p>	<p>●方向1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <p>(視点)総合的な少子化対策、結婚支援、不妊治療、出産費用支援、産後ケア充実、女性活躍、仕事と家庭の両立、保育や地域での子育て相互援助、多様な子育てサービス、GIGAスクール、コミュニティ・スクール 等</p> <p>(参考)結婚・妊娠・出産への支援、結婚・出産・子育て支援、教育の充実・郷土愛の醸成、生涯学習の推進、男女共同参画社会の形成</p> <p>●方向2 誰一人取り残さない包摂のまちづくり</p> <p>(視点)孤独・孤立・生活困窮等への支援、居場所、重層的支援、健康寿命の延伸 等</p> <p>(参考)協働のまちづくりの推進、地域福祉のまちづくりの推進、超高齢社会に向けたまちづくりの推進、多文化共生のまちづくりの推進、健康づくり・疾病予防・介護予防の推進、スポーツ・レクリエーションの振興</p>

復興政策推進の視点

SDGs デジタル化の加速 グリーン社会の実現 危機対応力の強化
協働 広域連携

「アフターコロナ・ウイズコロナ」の社会においては、人と人とのつながりを大事にする『人を大切にするまち、鳥取市』を合言葉に、将来を見据え、住んでよかった、住み続けたいまちとなるための取り組みを、みんなで力を合わせて進めていきましょう。

新型コロナウイルス感染症からの鳥取市復興・再生プラン

～ みんなでひらこう 明るい未来 ～

「明るい未来プラン」です！



ひとを引き付け、 ひとを呼び込むまちづくり

移住 働く 交流 魅力発信 故郷

コロナ禍で、都会での生活よりも、自然に囲まれた地方での生活に魅力を感じる人が増えています。多くの人に鳥取市を知っていただき、移住につなげ、さらに鳥取市に帰ってくる若者を増やします。

●「とっとりし」に移り住もう、帰ろう

(主な取組)

- 鳥取砂丘等を舞台にワーケーションを展開
- 都市部等の企業のサテライト事業所など、企業の地方分散の流れを取込む
- 交流人口や関係人口でとっとりしファンを増やし、若者など多くの世代に選ばれるまちへ
- とっとり暮らし情報をインターネットで広めよう
- 移住データ分析で、まちの魅力向上大作戦 など



[\[👉次頁へ\]](#)

稼ぐ力と魅力を高め、 ひとが暮らし続けるまちづくり

働く 暮らす 遊ぶ 安全・安心 故郷

若者はまちの活力の源です。都会ではなく、鳥取市での生活を選ぶ若者を増やし、若者の定着に取り組むとともに、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めます。

●「とっとりし」で働こう

(主な取組)

- 地元企業の認知度アップなど、若者の地元就職を促進
- 脱炭素先進地域づくり戦略で新たなビジネス機会を創出
- 田んぼの中での微生物発電など、「SDGs 未来都市プロジェクト」を推進
- 新しい仕事にチャレンジ！働く人の仕事の学びを応援
- 生涯現役！元気高齢者や外国人材の活躍で、企業の成長支援
- インターネットショップを活用し、市内事業者の販売促進やブランド力を向上
- 事業再構築やデジタル化で、企業の新たな成長戦略を支援
- スマート技術で実現！魅力的で成長する農林水産業の推進
- 研修支援や農業と他の仕事を組合せた働き方などで、農林水産業の新たな担い手確保を推進
- 世界の貨物が行き交うミナト「鳥取港」へ など



[\[👉次頁へ\]](#)

ひとり一人にやさしい、 ひとを大切にするまちづくり

結婚 出産 子育て 教育 健康 福祉

子どもは地域の宝です。結婚や子育てに夢や希望が持てるまち、子どもたちでにぎわうまち、そして、みんなで支え合い、助け合う、ひとを大切にするまちづくりを進めます。

●夢や希望をかなえよう

(主な取組)

- 結婚の希望をかなえるお手伝い
- スマホで簡単！電子母子手帳やテレビ電話相談等の便利な子育て支援サービスを新展開
- 保健師等の切れ目のない妊娠・出産・子育て支援で、あんしん子育てNo.1のまち
- 訪問型産後ケアの新展開など、母子の心と体の健康保持を支援
- 保護者の希望にこたえる！放課後児童クラブやファミサポなど保育サービスの充実で、あんしん子育てのまちへ
- 仕事・家事・自分時間の調和した生活ができるまちへ
- オンライン学習や英語教育の充実など、児童生徒の夢や希望をかなえる学びを応援
- 郷土を愛し、豊かな心を育む、児童生徒の体験・交流活動を推進
- 地域運営型の合同部活動を推進し、児童生徒が選べる部活動に など



[\[👉次頁へ\]](#)

ひとを引き付け、
ひとを呼び込むまちづくり

稼ぐ力と魅力を高め、
ひとが暮らし続けるまちづくり

ひとり一人にやさしい、
ひとを大切にするまちづくり

●「とっとりし」に行こう、楽しもう

(主な取組)

- 防災情報の多言語配信などで、外国人にもあしんなまち
- 旅行会社と連携した魅力ある旅行プランづくり
- 柳茶屋キャンプ場など砂丘西側エリアの再生



- 多鯨ヶ池周辺のツーリズム環境の充実
- 鳥取城跡周辺に観光客を呼び込み新たなにぎわいづくり
- 大阪・関西万博を見据え、外国人観光客が訪れなくなる情報発信と観光メニューづくり
- 「世界発→鳥取行き」鳥取砂丘コナン空港の国際線化
- ようこそ、ようこそ クルーズ客船誘致でまちの活性化
- 好きなタイミング、好きな場所で、好きな時間利用できる自転車でまちなかへお出かけ！
- 若者が集まるまちへ、都市魅力度アップ作戦など



●「とっとりし」で暮らそう

(主な取組)

- 市内どこでも「ピカッと光」で超高速インターネット利用
- 山陰新幹線を実現させ、関西圏をより身近な生活圏に
- 南北線を早期に完成させ、より早く快適で便利な高速道路を
- 夢の無人自動運転がつくる未来型生活交通システムを推進
- “ピッ！”キャッシュレスで楽ちん・便利な公共交通
- 地域で支える共助交通で、誰でも気軽におでかけ
- 「ちょっと東京まで」を叶える交通アクセスの充実
- 便利で快適、歩いて楽しめるまちなか暮らしを推進
- いつまでも暮らせる農山村の「小さな拠点づくり」
- 伝統工芸産業の活性化や人材確保で、農山村のにぎわいづくり
- 文化芸術や歴史の風薫るまちづくり
- 防災・減災や国土強靱化で、災害に強いまちづくり
- 地球にやさしい脱炭素のまちづくり
- コロナに負けない！市民スポーツの活動を支援

□生涯学習などのデジタル化で、便利な学びのサービスを提供 など



●誰にもやさしいまちにしよう

(主な取組)

- 福祉まるごと相談員の配置など、相談機関の「つながりの力」で市民の困り事を解決！
- ひとりぼっちをつくらない、全国初！「社会的孤立防止サポーター」を地域に養成
- 誰にも出番がある！「役割・出番づくり」で地域の孤立を防止
- 「すごい！地域食堂」を拠点に、市民参加の困り事解決の仕組みづくり
- 地域で高める福祉力！「話し愛・支え愛」の推進
- 生活に困難を抱える子どもの居場所づくりを推進
- 女性が心と体の悩みを自由に話せる居場所を開設



- スマホへプッシュ配信！防災アプリで聴覚障がい者や若年層にあしん提供
- 障がいのある人の活動・交流拠点を身近な地域に充実させ、地域交流を推進
- 身近な地域に認知症相談支援センターを新設！認知症の相談支援を充実
- スマホで簡単！どこでも気軽にオンライン保健指導で、市民の健康をサポート
- 医療・福祉専門職が市民の集いの場で健康指導「ストップ！フレイル作戦」
- 市民の生命（いのち）と生活（くらし）を守る感染症対策 など



5 鳥取市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進方針(第7版)の概要

基本的な考え方	DX推進によりめざすまちづくり	
<p>●目的 本市の地域社会と行政の制度や政策、仕組みなどを、デジタルトランスフォーメーション(DX)により変革するための基本方針を策定し、デジタル技術を活用した各種取組を推進することで、本市の明るい未来を切り拓きます。</p> <p>●方針の位置づけ・期間 DX推進の基本理念や基本方針などを明らかにするとともに、市町村官民データ活用推進計画としても位置付けます。(方針の期間：令和4年度から令和7年度)</p>	<p>●基本理念 ～ 市民一人ひとりにやさしいデジタル化で、市民生活を豊かにする ～</p> <p>デジタル技術を活用して、鳥取市総合計画に定める施策の一層の充実を図り、本市の明るい未来づくりを加速するとともに、市民一人ひとりがデジタル化の恩恵を享受することで、豊かさと幸せを実感することのできるまちづくりを進めます。</p>	<p>●めざす将来像 夢や希望がかなう、デジタル未来都市 「スマートシティ鳥取市」</p> <p>●DXに取り組む基本姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市民が豊かさを実感できるDXの推進 ◆市民等へのデジタル化促進と協働・連携によるDX推進 ◆データ利活用によるDXの推進

3つの柱に11の基本方針を設定し、デジタル化を推進

【柱1】地域社会のDXの推進

【方針1】デジタル化による持続可能なまちづくりの推進

デジタル技術を活用して
第11次鳥取市総合計画の施策を推進
(重点施策「第2期鳥取市創生総合戦略」)

- I ひとづくり
- II しごとづくり
- III まちづくり



【柱2】行政のDXの推進

【方針1】行政手続のオンライン化の推進
【方針2】情報発信のデジタル化の推進
【方針3】デジタル化による業務改革の推進
【方針4】セキュリティ対策の推進
【方針5】情報システムの最適化

デジタル技術を活用して
第11次鳥取市総合計画の市政運営の基本方針を推進

オンライン申請

AI-RPA

インフラ管理システム

みつけたろう

オンライン会議



【柱3】デジタル社会の基盤づくり

【方針1】情報通信基盤の確保・充実
【方針2】データ利活用の推進
【方針3】マイナンバーカードの普及・活用の推進
【方針4】デジタルデバイス対策の推進
【方針5】デジタル人材等の育成

超高速インターネット

マイナンバーカード

高齢者等のスマホ講座

住民票の写し等のコンビニ交付



デジタル化を後押し

実施計画

鳥取市DXアクションプラン 基本方針の期間内で、毎年度、具体的な取組を定めます。

6 令和4年度鳥取市DXアクションプラン概要版

～ 市民一人ひとりにやさしいデジタル化で、豊かな市民生活を実現 ～

鳥取市DX推進方針で定めた「地域社会のDXの推進」「行政のDXの推進」「デジタル社会の基盤づくり」の3つの柱と11の基本方針に、DXを推進する具体的な取組を位置づけて、市民一人ひとりがデジタル化の恩恵を受けて、豊かさを実感できるまちづくりを進めます。



【柱1】地域社会のDXの推進

【方針1】デジタル化による持続可能なまちづくりの推進

(主な取組)

【子育て・教育・生涯学習】

- 子育てアプリで簡単便利！電子母子手帳やオンライン子育て相談の実施
- 保護者と保育園をスマートフォンでつなく、便利な電子連絡帳サービスの提供
- 学校と家庭をつなく学びの架け橋！オンライン家庭学習環境の構築
- 音声読み上げ機能など、人にやさしい電子図書による電子図書館サービスの提供**



▲GIGAスクール

【健康・保健衛生・医療】

- スマートフォンで便利！オンライン保健指導の実施
- 高齢者の通いの場を訪問し、健康状態をフレイル評価システムでチェック
- 簡単ネット予約で鍵の受取も便利！学校体育施設のスマート予約サービスの提供



▲テレワーク

【福祉・社会保障・人権・共生】

- 働きやすいデジタル介護職場づくりの調査研究
- スマートフォンで簡単！SNSなどオンライン福祉相談の実施
- 外国人住民へのオンライン相談の実施

【商工・農林水産】

- オンラインで企業と企業を結び付け、オフィス移転・新設を推進
- 自動運転トラクターやドローンなど、スマート農業機械の普及
- デジタル囲い罾や遠隔監視で農家負担を軽減！鳥獣害対策システムの導入検討
- 木材のデジタル販売市場の構築支援で新たな販路開拓



▲スマート農業機械

【交流・文化・芸術】

- 多様な相談スタイルに対応！オンライン移住相談窓口の設置
- Wi-Fi整備やキャッシュレス機器導入など観光産業のデジタル化支援
- VR・ARで観光地や伝統行事に新たな息吹を吹き込む！新観光コンテンツの創出検討



▲鳥取市観光情報サイト

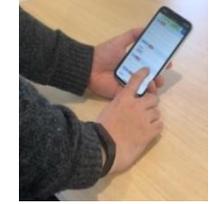
【次頁へ】

【柱2】行政のDXの推進

【方針1】行政手続のオンライン化の推進

(主な取組)

- 電子申請やメール等によるオンライン行政手続き数の拡充
- 電子入札システムの運用
- 市役所の窓口手数料へのキャッシュレス決済の導入
- マイナンバーカードによる転入・転出手続きのワンストップサービス化の実施
- 罹災証明書の電子申請・コンビニ交付サービスの推進



▲オンライン手続き

【方針2】情報発信のデジタル化の推進

(主な取組)

- 市公式ウェブサイトの情報バリアフリー化の推進
- 「いいね」を届けるPUSH型SNS情報発信
- スマートフォンで便利！SNSによる市政情報の発信
- 「やさしい日本語」サイトによる外国人住民への情報発信
- 中心市街地エリア情報をSNSで若者世代に発信
- ケーブルテレビのデータ放送の運営



▲ケーブルテレビ広報番組

SNSでの情報配信▶



【方針3】デジタル化による業務改革の推進

(主な取組)

- 地区公民館のICT環境整備
- RPAによる定型業務の自動化推進
- 「書かない」「待たない」住民異動受付サービスの提供
- 道路修繕箇所のAI判別システムの調査研究
- 中心市街地通行量調査へのAI調査システムの導入



▲ペーパーレス会議



みつけたろう



▲インフラ管理システム

【次頁へ】

【柱1】地域社会のDXの推進

【生活環境】

- ・ 自動運転技術を導入した未来生活交通システムの検討
- ・ 100円循環バスに全国で相互利用可能な交通系ICカード決裁を導入
- ・ タクシーサービスのデジタル化支援
- ・ 観光情報や交通情報などをディスプレイ表示で便利に検索、まちなかデジタルサイネージの設置・運営



▲無人自動運転の実証実験

【防災・減災・自然環境】

- ・ 緊急情報を文字・音声で配信、人にやさしい防災アプリの導入
- ・ 河川の遠隔水位監視システムの導入と水位情報のウェブ公開の実施
- ・ 農業用ため池の遠隔水位監視システムの導入検討

デジタル化を後押し

【柱2】行政のDXの推進

【方針4】セキュリティ対策の推進

(主な取組)

- ・ 情報セキュリティ研修の実施
- ・ ネットワーク分離（三層の対策）の検討・導入
- ・ 鳥取県セキュリティクラウドの運用



▲情報セキュリティ研修

【方針5】情報システムの最適化

(主な取組)

- ・ 国標準システムへの移行推進
- ・ 基幹系20業務以外でのガバメントクラウドの活用検討
- ・ マイナポータルと基幹系業務システムのオンライン接続

【柱3】デジタル社会の基盤づくり

【方針1】情報通信基盤の確保・充実

(主な取組)

- ・ 市域のどこからでも利用できる超高速インターネット接続サービス「全市光化」の推進
- ・ ケーブルテレビ網の施設高度化の推進
- ・ ローカル5Gの利活用に向けた調査研究
- ・ 公共施設のWi-Fi環境の充実



▲超高速インターネット

【方針2】データ利活用の推進

(主な取組)

- ・ スマートシティの地域OS（データ連携基盤）の調査研究
- ・ オープンデータ公開の推進
- ・ 分野横断的なデータ利活用の推進
- ・ 森林資源情報のオープンデータ化の推進
- ・ 3D都市モデルの活用法の調査研究



▲コンビニ等での証明書交付サービス

【方針3】マイナンバーカードの普及・活用の推進

(主な取組)

- ・ マイナンバーカード出張申請受付方式の実施
- ・ マイナポイント設定支援サービスの提供
- ・ コンビニエンスストアなどでの住民票の写し等の証明書交付サービスの提供
- ・ 医療保険オンライン資格確認サービスの提供（市立病院、佐治町国民健康保険診療所）
- ・ マイナンバーカードの独自利用の調査研究

【方針4】デジタルデバйд対策の推進

(主な取組)

- ・ スマートフォンによる行政手続き等講習の実施
- ・ オンライン行政手続き支援窓口の開設・運営
- ・ 音声読み上げ機能など誰もが利用しやすい公式ウェブサイトの運営



▲地区公民館でのスマートフォン教室

【方針5】デジタル人材等の育成

(主な取組)

- ・ 中小企業等DX人材の確保及び育成支援
- ・ 企業経営者や従業員のDX啓発の推進
- ・ タブレット端末や教育ソフトの活用などで、児童生徒の情報活用能力を育成
- ・ 市職員向けのICT研修や情報セキュリティ研修等の実施



▲デジタル人材の育成

7 市長政策公約

※公約の4つの柱と12の施策

(1) 鳥取市を「人を大切にするまち」にします

◎GIGAスクール、オンラインを利用した教育の充実を図ります

★電子図書館の整備で、子どもから大人までいつでもどこでも
学べる環境をつくれます。

(2) 鳥取市を「安全、安心なまち」にします

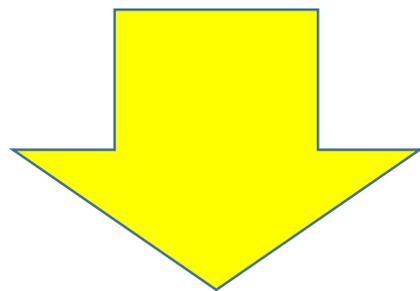
(3) 鳥取市を「暮らしやすく住み続けたいまち」にします

(4) 鳥取市を「にぎわいにあふれ元気なまち」にします

8 電子図書館の導入（県内初）

- (1) 青空文庫を中心に約8,000タイトルの配信
- (2) 文字拡大・反転、自動ページ送り、音声読み上げ等の機能を持った電子書籍の整備
- (3) 図書館所蔵の郷土資料や市製作の広報誌などの資料を電子書籍化して地域の情報発信
- (4) 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏における1市6町での広域利用（鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町・新温泉町・香美町）

「紙の本」 + 「電子書籍」 =
「ハイブリットな図書館の構築」



「広く市民に親しまれる図書館へ」